

④病院勤務医の負担軽減策の実施状況

1) 病院勤務医の負担軽減策の取組み状況

病院勤務医の負担軽減策の取組み状況についてみると、「医師・看護師等の業務分担」については、「取り組んでいる」が56.4%、「計画にあるが、取り組んでいない」が16.7%、「計画にない」が16.7%であった。

「医師事務作業補助体制」については、「取り組んでいる」が77.1%、「計画にあるが、取り組んでいない」が11.2%、「計画にない」が6.6%であり、「取り組んでいる」という回答割合が高かった。

「短時間正規雇用の医師の活用」については、「取り組んでいる」が25.4%、「計画にあるが、取り組んでいない」が20.0%、「計画にない」が45.5%であり、取り組んでいる施設が他の項目と比べて少なかった。

「連続当直を行わない勤務シフト」については、「取り組んでいる」が71.9%、「計画にあるが、取り組んでいない」が7.6%、「計画にない」が9.7%であった。

「当直後の通常勤務に係る配慮」については、「取り組んでいる」が45.2%、「計画にあるが、取り組んでいない」が23.4%、「計画にない」が22.1%であった。

図表 37 病院勤務医の負担軽減策の取組み状況 (n=516)

